

キャラボク イチイ科

*Taxus cuspidata* Sieb. et Zucc. var. *nana* Rehd.

鳥取県：その他の重要種 (OT)

環境省： -

イチイ イチイ科

*Taxus cuspidata* Sieb. et Zucc.

鳥取県：その他の重要種 (OT)

環境省： -

選定理由 県木(キャラボク), 国の特別天然記念物(大山のキャラボク林), 局限分布。

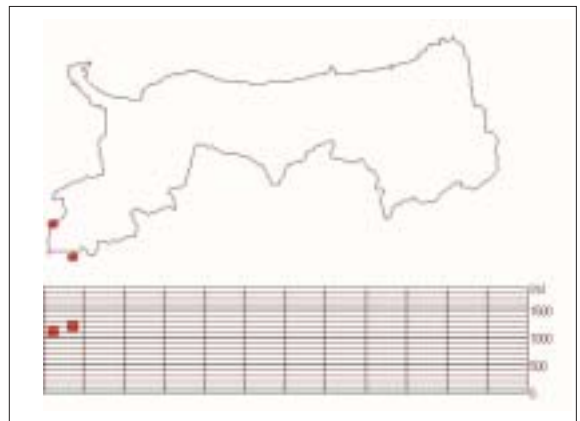
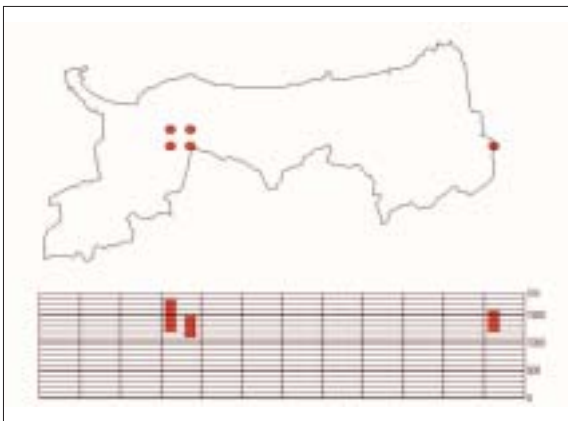
生態・形態 キャラボクは多雪地の山地に生育する常緑針葉低木。幹は通常匍匐し, 茎は斜上, 1~2.5m, 多分枝。積雪保護が必要。雌雄異株。葉はらせん状生, 線形, 長さ1~2cm。花は腋生, 緑黄色, 雌雄とも目立たない。果実は仮種皮が種子を包み赤熟。和名は材が香木の伽羅(トウダイグサ科)に似ていることに由来。母種のイチイは高木, 風衝地ではキャラボク様となり同定は困難。イチイは笏(しゃく)の材料とすることにちなみ, 位階の正一位を当てたもの。

分布

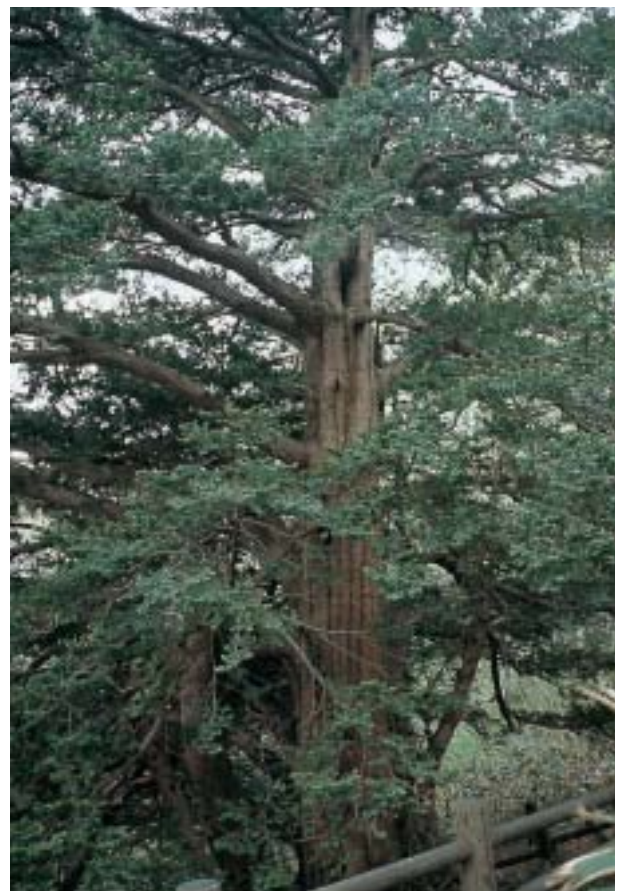
キャラボク：本州日本海側, 大山まで。(県内) 氷ノ山, 大山。分布西限。

イチイ：北海道, 本州, 四国, 九州。(県内) 道後山, 船通山。

保護上の留意点 自生地一帯の植生保護。



キャラボク



イチイ

サンインシロカネソウ キンボウゲ科  
*Dichocarpum ohwianum* (Koidz.) Tamura et Lauener

鳥取県：その他の重要種 (OT)

環境省：-

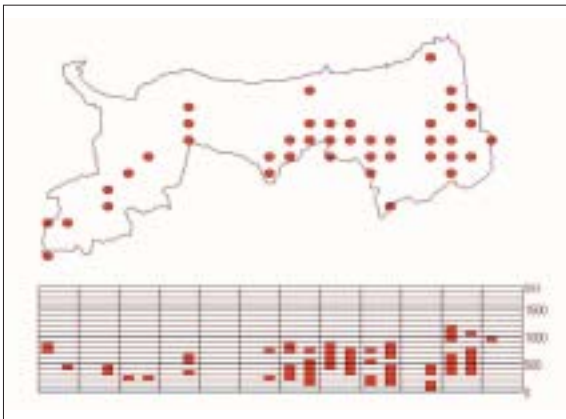
選定理由 山陰地方を特徴づける種。

生態・形態 山地渓谷沿いの湿潤地や常時水が滴る崖地に生育する小形の多年生草本。春植物。高さは約10cm。葉は複葉，頂小葉は単一，側小葉3裂，広卵形～扇形，欠刻状縁，鈍端，根出葉は長柄。花は4～5月，淡黄色，基部暗赤色，1～2個，径約5mm，長花柄。陽光により開花。花後に走出枝がでる。アズマシロカネソウは走出枝欠如。

分布 本州福井県から島根県。

(県内) 点在。

保護上の留意点 採取防止。山地谷沿いの自然植生保護。



ダイセンオトギリ オトギリソウ科  
*Hypericum asahinae* Makino

鳥取県：その他の重要種 (OT)

環境省：-

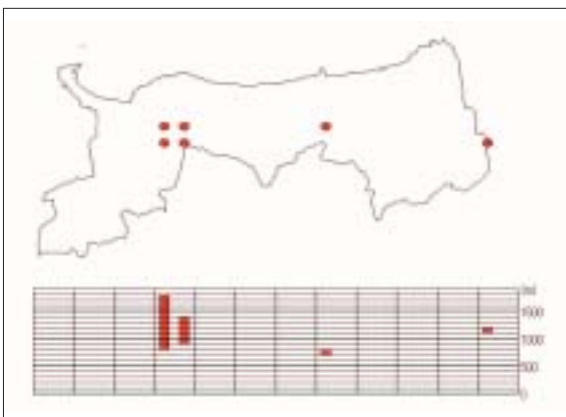
選定理由 大山が代表産地。

生態・形態 高山帯～亜高山帯の草地，岩礫地に生育する多年生草本。大山では多産。高さ約20cm。葉は対生，卵状楕円形，全縁，鈍頭，抱茎，長さ約2cm，黒点と明点，縁辺では黒点のみ。花は夏期，黄色，集散花序，比較的大形，数個，花柄は斜開，5花弁は倒卵形，長さ約1cm，花柱はやや長く6～8mm，萼は披針形，黒点がある。

分布 本州中部以西，鳥取県まで。

(県内) 氷ノ山，三朝町，大山。

保護上の留意点 自生する岩礫地の自然植生保護。





アテツマンサク マンサク科

*Hamamelis japonica* Sieb. et Zucc. var. *bitchuensis* (Makino) Ohwi

鳥取県：その他の重要種 (OT)

環境省：準絶滅危惧 (NT)

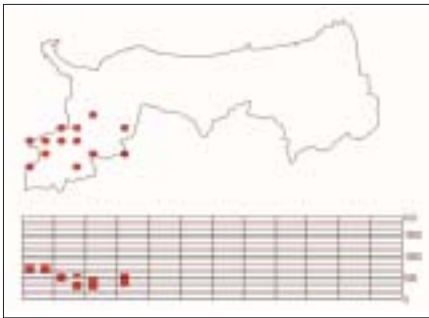
選定理由 局限分布植物の県内分布。

生態・形態 中国地方と四国に局限分布する落葉低～小高木。日野郡南部の明るい林内や林縁に多い。多分枝し伸び広がる。葉は互生、ややゆがんだ菱形状楕円形、三角形状鈍頭、平行葉脈顕著、星状毛、成葉後も残存。花は3～4月、黄色、開葉前に開花、4花弁は長線形、縮れて開出、葯は赤紫色。和名のアテツは岡山県阿哲地方、「まんず咲く」または「満作」が由来。

分布 本州中国地方、四国。

(県内) 西伯町、溝口町、江府町、日野町、日南町。

保護上の留意点 採取防止。山地の自然林の植生保護。



ヒョウノセンカタバミ カタバミ科

*Oxalia acetosella* L. var. *longicapsula* Terao

鳥取県：その他の重要種 (OT)

環境省：-

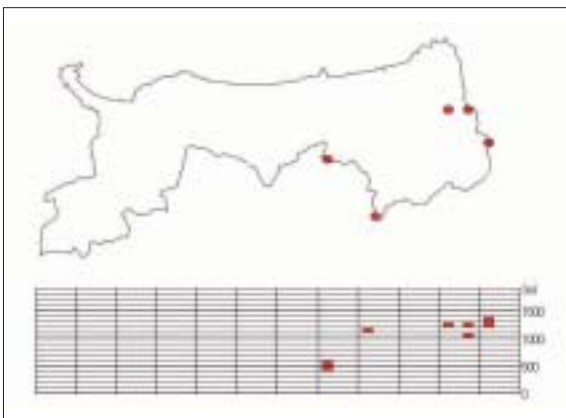
選定理由 氷ノ山が代表産地。

生態・形態 ブナ帯落葉樹林の林床に群生する小形の常緑多年生草本。根茎は伸長。葉は根出、3複葉、小葉は倒心形、角は円く、幅約4cm、長葉柄。花は7～8月、白色、径2～3cm、紫色脈。蒴果は長楕円形、大形、長さ15mm。母種のコミヤマカタバミとは全体が大きく、蒴果の形が異なる。

分布 北海道、本州日本海側。

(県内) 扇ノ山、氷ノ山、那岐山、佐治村。

保護上の留意点 ブナ帯の自然林の保護。



## ダイセンキスミレ スミレ科

*Viola brevistipulata* (Fr. et Sav.) W.Becker var. *minor* Nakai

鳥取県：その他の重要種 (OT)

環境省：-

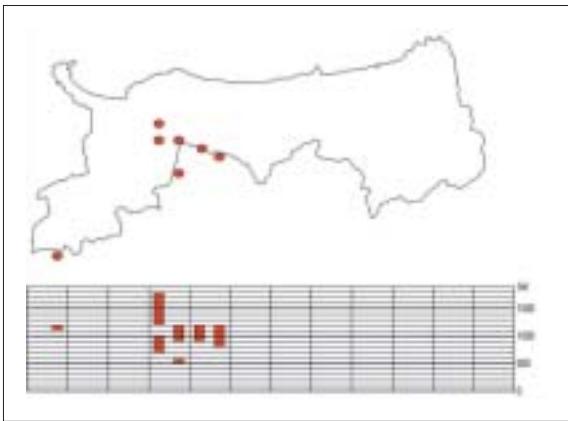
選定理由 大山が代表産地，局限分布。

生態・形態 山地の砂礫地，岩隙，風衝草原などに生育する多年生草本。短地下茎，茎は帯赤紫色，高さ約5cm。根出葉は円心形，急鋭頭，基部は心形，長さ2cm内外，やや肉厚，光沢，波状鈍鋸歯縁，長柄，下面の葉脈や葉柄は帯赤紫色。花は夏期，黄色，距は短い。県内での黄色のスミレはダイセンキスミレのみ。

分布 本州日本海沿岸の山地。

(県内) 蒜山，大山，朝鍋鷲ヶ山，道後山。

保護上の留意点 自生する砂礫地，風衝草原等の植生保護。



## ダイセンミツバツツジ ツツジ科

*Rhododendron nudipes* Nakai ssp. *niphophilum* Yamaz. var. *lagopus* (Nakai) Yamaz.

鳥取県：その他の重要種 (OT)

環境省：-

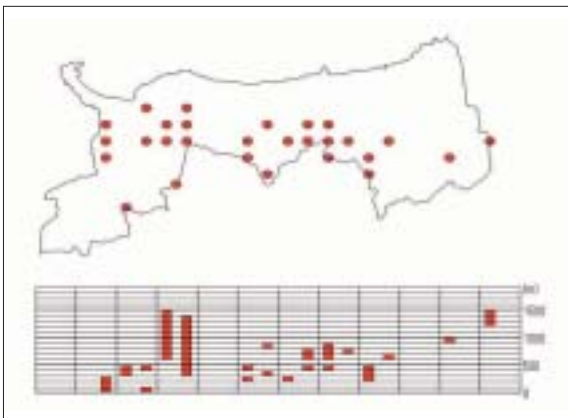
選定理由 大山産で命名。

生態・形態 山地の林内，林縁に生育する落葉低木。高さ1~4m，多分枝。葉は3個ずつ輪生状，広菱形，鋭頭，基部はくさび形，下面は淡褐色伏毛，葉柄は3~6mm，淡褐色毛は基部まで密生。花は4~5月，紅紫色，花冠の径約4cm，5深裂，上側3片に濃い斑点。類似のユキグニミツバツツジは葉柄下半部が無毛。

分布 本州中部以西，四国。

(県内) 点在。

保護上の留意点 山地の自然林の保護。





キュウシュウコゴメグサ ゴマノハグサ科

鳥取県：その他の重要種 (OT)

*Euphrasia insignis* Wettst. ssp. *iinumae* (Takeda) Yamaz. var. *kiusiana* (Y.Kimura) Yamaz.

環境省： -

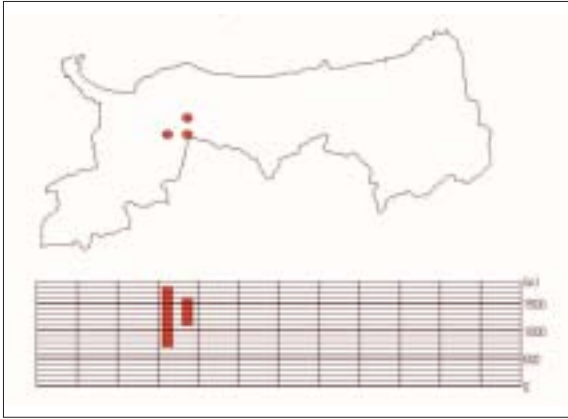
選定理由 大山に局限分布。

生態・形態 県内では大山の岩礫地，風衝草原に生育する小形の一年生草本。茎は分枝，高さ10～20cm，白短毛。葉は対生，倒卵形～菱形状円形，基部はくさび形，長さ5～8mm，数個の欠刻状鋸歯縁，無毛。花は7～9月，白色，唇形，下唇3裂，基部に黄橙色斑紋，雄しべ突出，長さ5～10mm，上部葉腋生，やや多数，萼は4中裂，裂片は鋭突頭。

分布 本州中国地方，九州。

(県内) 大山。

保護上の留意点 自生する岩礫地，風衝草原等の植生保護。



ダイセンクワガタ ゴマノハグサ科

鳥取県：その他の重要種 (OT)

*Pseudolysimachion schmidtianum* (Regel) Yamaz. ssp. *senanense* (Maxim.) Yamaz. f. *daisenense* (Makino) Yamaz.

環境省： -

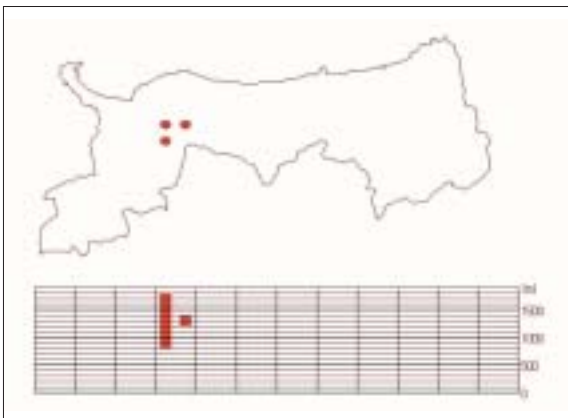
選定理由 大山が代表産地。

生態・形態 大山の崩壊礫地や岩礫地に多産する小形多年生草本。沢筋では下流域にまで分布。地下茎は短匍匐。高さ10～20cm。葉は対生，三角状卵形，羽状に浅～中裂，鋸歯縁，無毛，根出葉は長柄，茎と葉柄は有毛。花は夏，淡青紫色，多数，花弁は4深裂，濃紫色条線，雄しべと花柱は突出。果実は倒卵形，凹頭。和名は果実に付着する萼片を兜のくわ形に見立てたもの。

分布 本州近畿北部と山陰。

(県内) 大山。

保護上の留意点 自生する岩礫地等の植生保護。



サンインクワガタ ゴマノハグサ科  
*Veronica muratae* Yamaz.

鳥取県：その他の重要種 (OT)

環境省：-

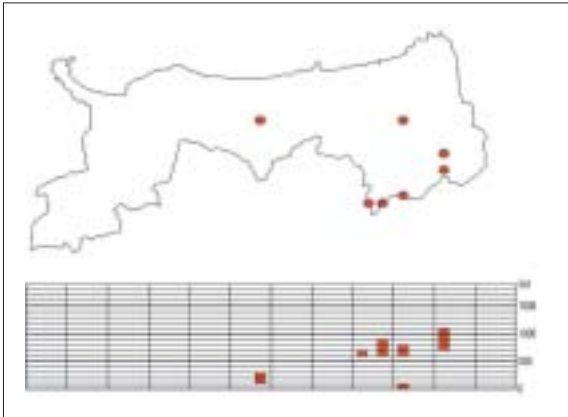
選定理由 山陰地方を特徴づける種。

生態・形態 山地谷沿いの林内や林縁に群生する小形の多年生草本。茎は匍匐し繁殖，茎は直立，高さ約10cm，曲毛散生。葉は対生，卵形，長さ1~2cm，上面と下面脈状に白毛，疎浅鋸齒縁，下部葉は小形。花は5~6月，白紫色，上部葉腋に数個，径約8mm。別名：ニシノヤマクワガタ。

分布 本州京都府から鳥根県。

(県内) 若桜町，船岡町，智頭町，三朝町，倉吉市。

保護上の留意点 山地の森林や林縁部の植生保護。



ダイセンヒョウタンボク スイカズラ科  
*Lonicera strophiphora* Franch. f. *glabra* (Nakai) Hara

鳥取県：その他の重要種 (OT)

環境省：-

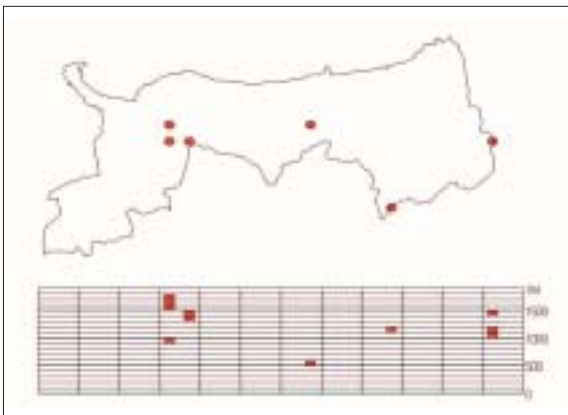
選定理由 大山が代表産地。

生態・形態 プナ帯域樹陰の岩角地に生育する落葉低木。若枝は長腺毛散生，後無毛。葉は卵形~長楕円形，鋭突頭，基部円形，粗毛と腺毛がある。花期は4~6月，白黄色，ロート状，5裂，大形苞内に2花並列，子房と花柱下部は無毛，若枝基部に下垂，花柄約1cm。液果は球形，赤熟，2個，合着しない。類似のアラゲヒョウタンボクの子房と花柱は有毛。

分布 本州近畿~中国地方。

(県内) 氷ノ山，智頭町，三朝町，大山。

保護上の留意点 採取防止。プナ帯域の自然林の保護。





## サンインギク キク科

*Dendranthema indicum* (L.) Des Moulins var. *aphrodite* (Kitam.) Kitam.

鳥取県：その他の重要種 (OT)

環境省：-

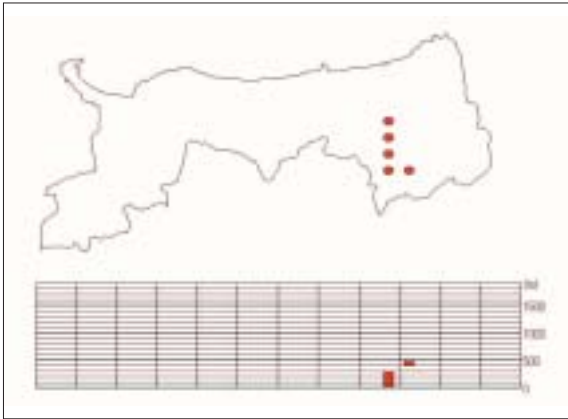
選定理由 山陰地方を特徴づける種。

生態・形態 山間部の開けた岩角露岩地、道路沿いに多く生育する多年生草本。根茎は匍匐、茎は木質化、多分枝、高さ約1m、毎年更新。葉は互生、広卵形、2対羽状中裂、基部は心形、裂片は鈍頭、凸端鋸齒縁、下面は白軟毛密生。頭状花は11~12月、黄色~白色、径約4cm、やや多数、散房状、総苞外片は卵形。母種のシマカンギクは頭状花が小さく径約2.5cm、総苞外片は細い、4倍体、本種は6倍体。

分布 本州富山県以西、中国地方。

(県内)河原町、用瀬町、智頭町。

保護上の留意点 採取防止。千代川流域自生地の自然植生保護。



## 参考図書

## References

- 唐澤耕司・石田源次郎 エビネ属形態と分類(1998)八坂書房
- 茂木透・城川四郎・高橋秀男・中川重年 樹に咲く花・合弁花・単子葉・裸子植物(2001)山と溪谷社
- 茂木透・石井英美・尾崎均・吉山寛 樹に咲く花・離弁花1(2000)山と溪谷社
- 茂木透・太田和夫・勝山輝男・高橋秀男 樹に咲く花・離弁花2(2000)山と溪谷社
- いがりまさし 日本のスミレ(1996)山と溪谷社
- 環境庁(編)改訂・日本の絶滅のおそれのある野生生物植物(2000)自然環境研究センター
- 北村四郎・村田源 原色日本植物図鑑草本編( )・合弁花類(1961)保育社
- 北村四郎・村田源 原色日本植物図鑑草本編( )・離弁花類(1961)保育社
- 北村四郎・村田源・小山鐵男 原色日本植物図鑑草本編( )・単子葉類(1954)保育社
- 北村四郎・村田源 原色日本植物図鑑木本編( )(1979)保育社
- 北村四郎・村田源 原色日本植物図鑑木本編( )(1979)保育社
- 田川基二 原色日本羊歯植物図鑑(1959)保育社
- 長田武正 日本イネ科植物図譜(1989)平凡社
- 林弥栄・畔上能力・菱山忠三郎 日本の樹木(1985)山と溪谷社
- 佐竹義輔・大井次三郎・北村四郎・亘理俊次・成富忠夫 日本の野生植物(1982)平凡社
- 佐竹義輔・大井次三郎・北村四郎・亘理俊次・成富忠夫 日本の野生植物(1982)平凡社
- 佐竹義輔・大井次三郎・北村四郎・亘理俊次・成富忠夫 日本の野生植物(1982)平凡社
- 岩槻邦男 日本の野生植物シダ(1992)平凡社
- 林弥栄・畔上能力・菱山忠三郎 日本の野草(1983)山と溪谷社
- 角野康郎 日本水草図鑑(1999)文一総合出版
- 牧野富太郎・前川文夫・原寛・津山尚 牧野新日本植物図鑑(1961)北隆館